

audio-technica



IR Microphone System 800 Series



同時8波運用と高い秘匿性を有する 赤外線マイクロホンシステム

オーディオテクニカが赤外線マイクロホンシステムの製造・販売をはじめてから約25年。

同時4波運用モデルを経て、2010年には業界初の同時8波運用モデルを投入しました。

常にお客様の声を聞きながら研鑽を重ね、これまで数多くの導入実績をいただいております。

このたび先進技術を採用し、新たなニーズに応えるATIR800シリーズをご提案します。

IR Microphone System 800 Series



IR

8ch

Confidentiality



導入事例：赤坂インターシティコンファレンス様

Features

赤外線マイクロホンシステムとは？

赤外線とはIRと略称される、人の目に見えない電磁波の一種です。

鉄筋コンクリートなどの壁を透過しない特性を活かして、当社のマイクロホンシステムに活用しています。

情報漏えいの危険性がなく、セキュリティー面に優れていることから、官公庁や公共施設、企業の会議室などでの運用に適しています。

また大学などの講義室が数多く隣接する建物においても、混信やマイクロホンの本数を気にせず導入することができます。

ATIR800シリーズの新機能



性能UP

さらに使いやすくなったマイクロホン

ハンドヘルドマイクは機能をそのままに、従来モデルより30mm短くコンパクトに変更。タイピンマイクは低域表現を向上し、高音質化を図りました。

*従来モデルにも対応します。

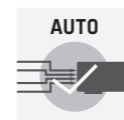


耐ノイズ

白くてノイズに強い受光ユニット

白い天井面に設置しても目立ちにくい、ホワイトメタリックカラーを採用した新型受光ユニットを開発。シールド性能の向上により当社比約10dBの耐ノイズ特性を実現します。

*従来モデルにも対応します。

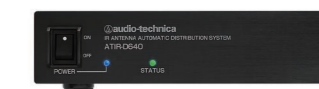


自動補正

ケーブル長自動補正技術を実装

受光ユニットと混合分配器の間をつなぐ、同軸ケーブルの長さ違いを自動補正する技術を実装。天井内やモールダクト内に敷設される、同軸ケーブルの長さをそろえる必要はありません。施工面でも利便性を向上しました。

*ATIR-D640使用時



従来モデルからの機能



同時8波

同時8波の運用が可能

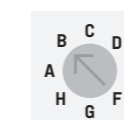
同時に8本のマイクが使えます。電波式のようなチャンネルプランは不要です。



秘匿性

混信・情報漏えいに強い

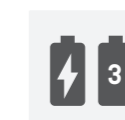
壁に反射し透過しないため、外来干渉や漏えいの心配は無用です。電波式ワイヤレスとの干渉もありません。



Ch選択

Ch選択が容易

マイク内部のダイヤルスイッチによりA～Hchの8chから選択設定を簡単に行えます。



充電

充電池と乾電池の2WAY使用

マイクロホンは付属のニッケル水素充電池だけでなく、市販の単3形乾電池も使用できます。

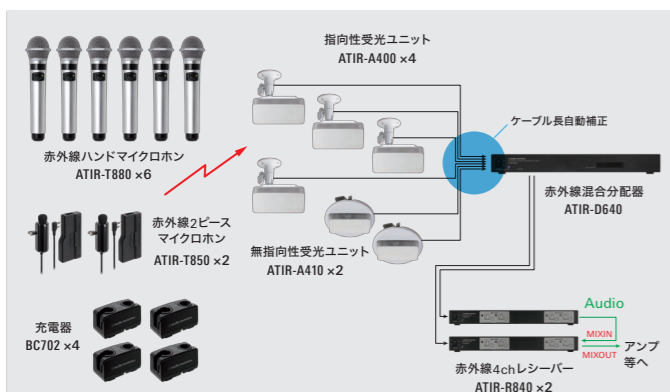
企業向けマイクシステムのご提案

会議室・役員会議室

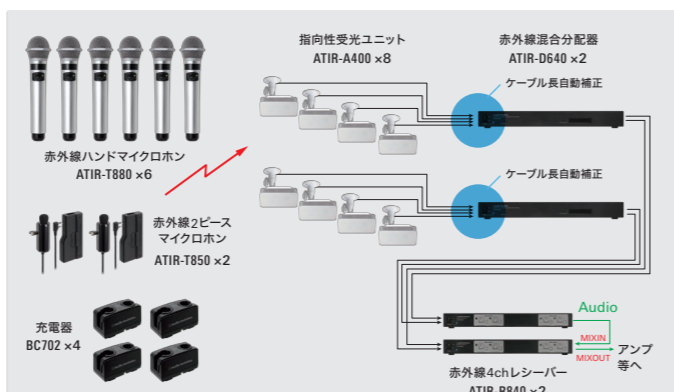
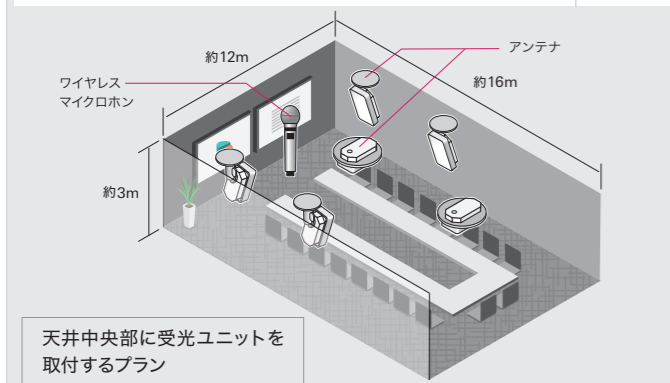
民間企業や公共施設にある、会議室や役員会議室への赤外線マイクロホンの導入例。

本社や営業拠点、工場などの生産拠点をつなぐビデオ会議システムへの音声拡張などさまざまなシステムでご活用いただけます。

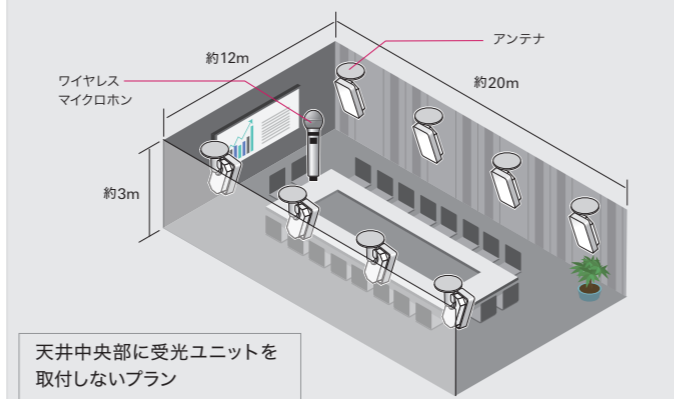
最大8本のマイクロホンの赤外線信号を、ホワイトカラーの受光ユニットが的確に受光します。



品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線4chレーザー	ATIR-R840	2	¥130,000	¥260,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	1	¥95,000	¥95,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	6	¥45,000	¥270,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	2	¥50,000	¥100,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	4	¥28,000	¥112,000
赤外線受光ユニット(無指向性)	ATIR-A410	2	¥38,000	¥76,000
充電器	BC702	4	¥20,000	¥80,000
税抜合計				¥993,000
税込合計				¥1,092,300



品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線4chレーザー	ATIR-R840	2	¥130,000	¥260,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	2	¥95,000	¥190,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	6	¥45,000	¥270,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	2	¥50,000	¥100,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	8	¥28,000	¥224,000
充電器	BC702	4	¥20,000	¥80,000
税抜合計				¥1,124,000
税込合計				¥1,236,400

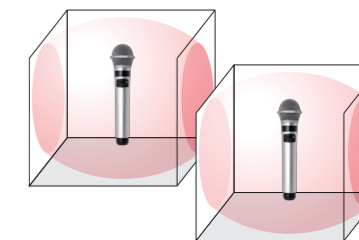


3 上記のアンテナレイアウト及びシステムプランについては一例です。

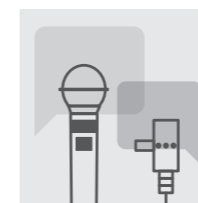
導入提案のメリット

高い秘匿性

赤外線方式は壁を反射し、通過しない特性があるため、外来干渉や情報漏えいの心配はありません。その高い秘匿性により企業の会議室や研究所、開発拠点などプレゼン・セミナーにも数多く採用されています。オフィス街や近隣にある施設で導入されている電波式ワイヤレスマイク(800MHz、2.4GHz、1.9GHz帯など)との干渉もなく安心して使用できます。



聞き取りやすい音質



Speech Quality

ハンドヘルドマイクとタイピン型マイクともに、マイクロホンメーカーならではの厳しい基準をクリアしたユニット選定を行なっています。いずれもスピーチに特化した中高域重視のコンデンサーユニットを採用し、明瞭度の高い音声を提供します。特にタイピン型マイクは改良を重ね、耐ノイズ性の高いFETを内蔵する新規ユニットを採用。口元から離れたタイピン型でも、低域までしっかり表現できるよう音質向上を図りました。

天井設置時のデザイン性を配慮

デザイン性の高い会議室やセミナールームなど、白基調の天井面にマッチするホワイトメタリックカラーを採用した受光ユニットを新規設計・開発。指向性と全指向性、2つのラインナップをご用意しました。また、従来モデルよりシールド特性を大幅に向上させ、耐ノイズ特性を当社比で10dB以上も改善。受光ユニットの設置環境に左右されることなく取り付け施工いただけます。



■ 設計のポイント

- ・周りに赤外線を用いた同時通訳システムやプラズマディスプレイなどの設備がないかご確認ください。
- ・大きな窓がある場合は赤外線の反射が見込まれない可能性があります。その場合は、受光ユニットの数量や取付位置の再検討が必要です。
- ・会議室と廊下との間が透明ガラスの場合は、赤外線が透過する可能性があります。その場合は、隣接した会議室との使用設定が必要です。
- ・プロジェクターの昇降設備がある場合は、赤外線マイクロホンと受光ユニットとの通信を妨げないように受光ユニットを配置してください。また、受光ユニットにプロジェクターの光が直接当たらないようご注意ください。
- ・そのほかご不明な点につきましては、当社営業所までご相談ください。

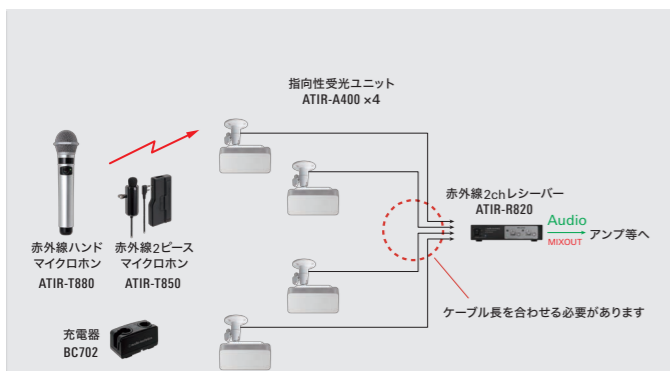
文教向けマイクシステムのご提案

小・中講義室

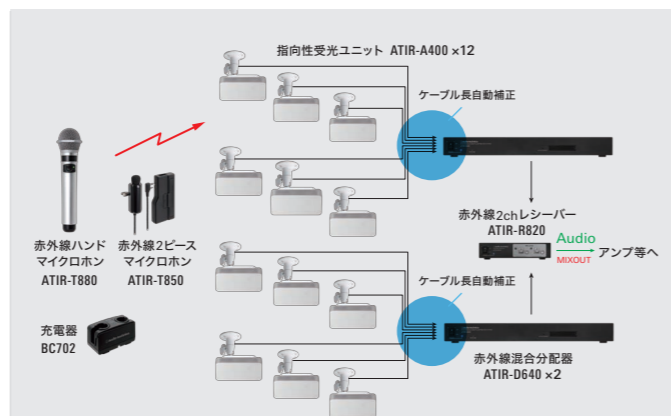
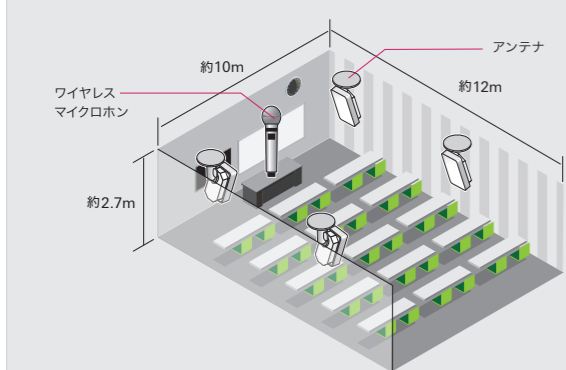
教育機関にある30～200人規模の講義室や、天井の高い階段教室への赤外線マイクロホンの導入例。

混合分配器を複数台用いることで、受光ユニットを適所に配置できます。

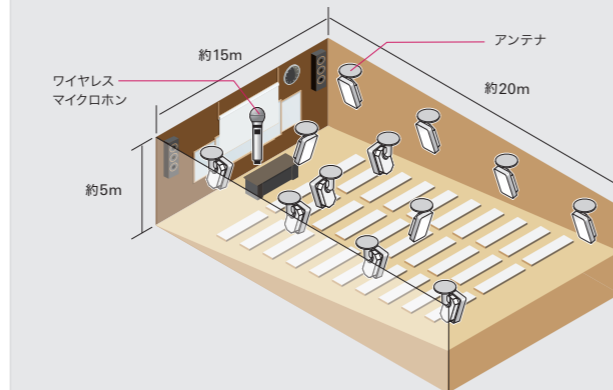
先生や講師など、講義スタイルに応じてハンドヘルド型またはタイピン型マイクロホンを選んで使用することができます。



品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線2chレシーバー	ATIR-R820	1	¥70,000	¥70,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	1	¥45,000	¥45,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	1	¥50,000	¥50,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	4	¥28,000	¥112,000
充電器	BC702	1	¥20,000	¥20,000
税抜合計				¥297,000
税込合計				¥326,700



品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線2chレシーバー	ATIR-R820	1	¥70,000	¥70,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	2	¥95,000	¥190,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	1	¥45,000	¥45,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	1	¥50,000	¥50,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	12	¥28,000	¥336,000
充電器	BC702	1	¥20,000	¥20,000
税抜合計				¥711,000
税込合計				¥782,100

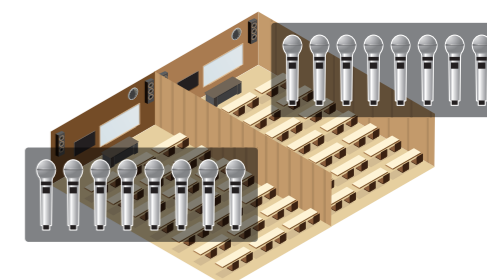


上記のアンテナレイアウト及びシステムプランについては一例です。

導入提案のメリット

隣接した空間でも2～8ch運用可能

上下階や左右に隣り合った講義室でも、チャンネルプランや設定を気にせず、最大8chの赤外線マイクロホンが使えます。講義室では基本構成としてハンドヘルド型を1台、タイピン型を1台導入することが一般的です。ただし、パネルディスカッション形式やフリースタイル形式の講義では複数のマイクを使用することもあります。受光ユニットを予め設置しておくことで、マイクロホンとレシーバーの追加増設による再構築も容易です。



マイク/レシーバーともにch変更が可能

赤外線マイクロホンの内部設定でチャンネルを変更できます。そのため、万一マイクロホンが故障した場合でも、予備または隣接講義室にある未使用のマイクロホンに切り替えられます。さらにATIR800シリーズではレシーバーもチャンネル変更が可能。2ch/4chのレシーバー受信設定もフレキシブルに変えられます。もし運用環境で使用できない周波数があった場合でも、簡単に変更することができます。



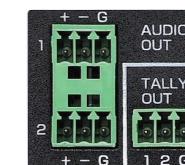
マイクロホン



レシーバー

マイクの運用、充電器の充電レベルを把握

充電器は各ポートの充電状態を4パターン(マイク未挿入、充電中、充電80%完了、充電完了)から判別できる新たな機能を採用。講義室単位でのマイクロホンの運用や、充電状況を集中管理するシステムも構築可能です。さらにレシーバーからも赤外線受信状態のタリー出力を行えるため、マイクロホンの運用状況がわかるだけでなく、マイクロホンのスイッチで講義システムを起動させるなどのトリガーとしても活用できます。



レシーバー



充電器

■ 設計のポイント

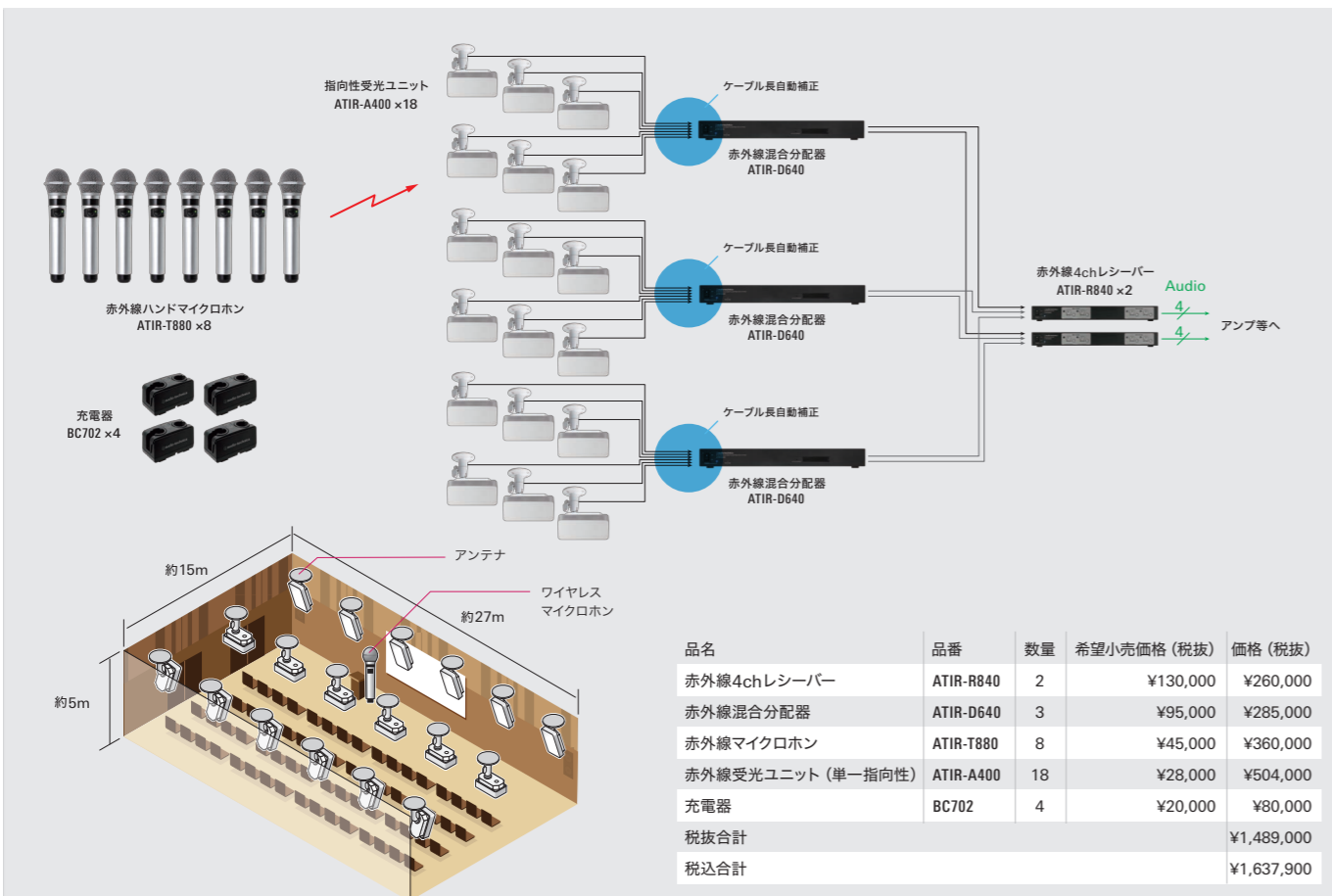
- ・白熱灯やハロゲン灯を用いた無数の照明やプラズマディスプレイなどの設備がないか、ご確認ください。
- ・混合分配器を用いる系統では、受光ユニット～混合分配器間の同軸ケーブルの長さを揃える必要はありません。
- ・混合分配器を用いない系統では、受光ユニット～レシーバー間の同軸ケーブルは同じ長さに揃えてください。
- ・赤外線の受光を妨げる柱や天井梁、天吊り式の補助用大型ディスプレイなどがある場合は、受光ユニットの数量や取付位置の詳細検討が必要です。
- ・講師が白板または黒板に面した場合でも、赤外線受光できるように両サイドに受光ユニットを設置してください。
- ・隣接した講義室の間が透明ガラスの場合は、赤外線が透過する可能性があります。その場合は、同じチャンネルが使用できない場合があります。
- ・その他ご不明な点につきましては、当社営業所までご相談ください。

大空間向けマイクシステムのご提案

セミナールーム・多目的室

多目的用途で使われる大空間やセミナールームへの赤外線マイクロホンの導入例。

部屋の大きさや形状、天井の高さなど、さまざま条件下での赤外線マイクロホンの安定運用を実現するために、混合分配器や各種マイクロホンを複数組み合わせることでカバーします。



導入提案のメリット

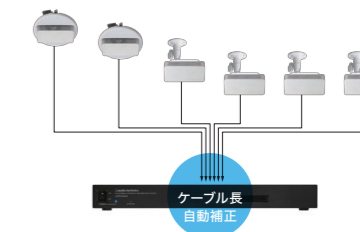
適材適所に受光ユニット配置

さまざまな形状や高さ、広さに合わせて受光ユニットを選択・設置できます。混合分配器を使用すれば最大24台(ATIR-R820使用時)、もしくは最大36台(ATIR-R840使用時)設置まで可能です。高い天井の場合は、指向性を有するATIR-A400を用いることが多く、受光角度調整も柔軟に行なえるよう同系色の小型フィクサーを標準で付属しています。



ケーブル長自動補正

混合分配器には新たに、接続する受光ユニットとのケーブル差異によって生じる遅延時間を、自動で補正する「ケーブル長補正機能」を搭載。通常、受光ユニットを配置する際は、同軸ケーブルの長さを全て統一する(誤差5m以内)必要があります。しかし大空間では受光ユニットの数量も多くなり、施工面や工事費用面にも影響があるため、効率の良い施工が求められます。ケーブルの長さが異なっても適切な状態で出力分配できる本機能により、施工時間の短縮とコストダウンを実現します。最大100mまで対応可能です。



ヘッドセットマイクアレンジ

タイピン型マイクロホンを、プレゼンやパネルディスカッションに使い勝手の良いヘッドセット型マイクロホンと組み合わせて使用できます。近年ではタブレット端末を用いたり、ジェスチャーを多用するセミナーや説明会が多いため、ハンズフリーは今や必須。赤外線方式でも同様に、ヘッドセット型や耳掛け型マイクロホンの導入が進んでいます。



ATM75IR (特型)



BP892x1R-BK (特型)



BP892x1R-TH (特型)

■ 設計のポイント

- ・混合分配器を複数用いる場合は各混合分配器～レシーバー間の同軸ケーブル長は同じ長ささに揃えてください。
- ・赤外線の受光を妨げる吊りボタンや照明器具、昇降装置などがある場合は受光ユニットの数量や取付位置の再検討が必要です。
- ・そのほかご不明な点につきましては、当社営業所までご相談ください。

間仕切り分割運用向けマイクシステムのご提案

貸し会議室

貸し会議室や公共機関、民間企業において会議室の分割運用が多く見られます。

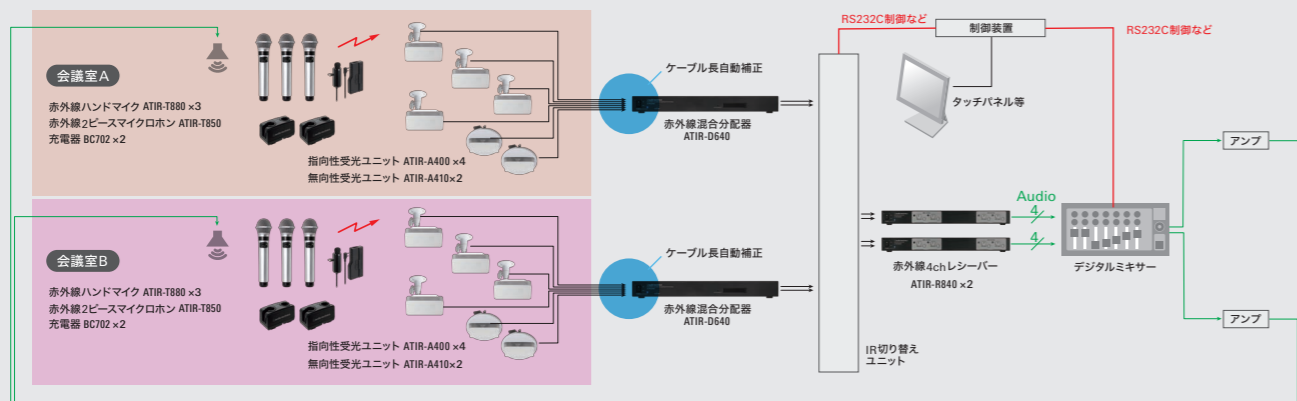
赤外線マイクロホンはパーティションで区切れば混信することはありません。

会議室の規模や必要なマイクロホンの本数に合わせて、

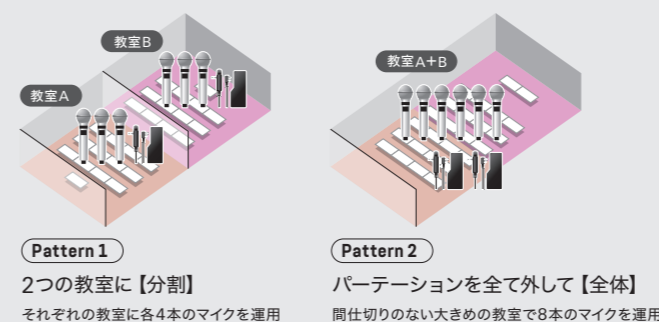
フレキシブルなシステムな運用が可能です。



2分割運用タイプ

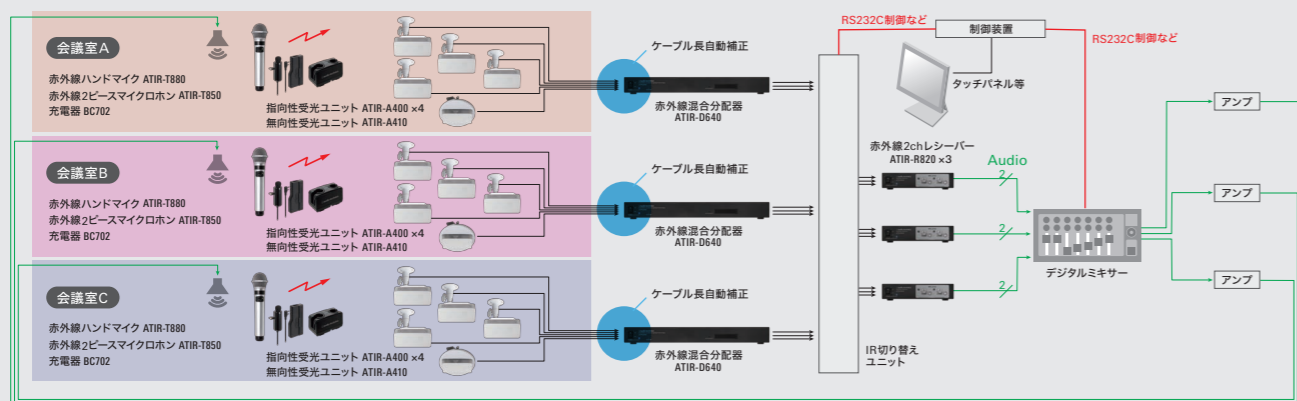


可動式パーティションで間仕切られた2つの空間でマイク8本を運用

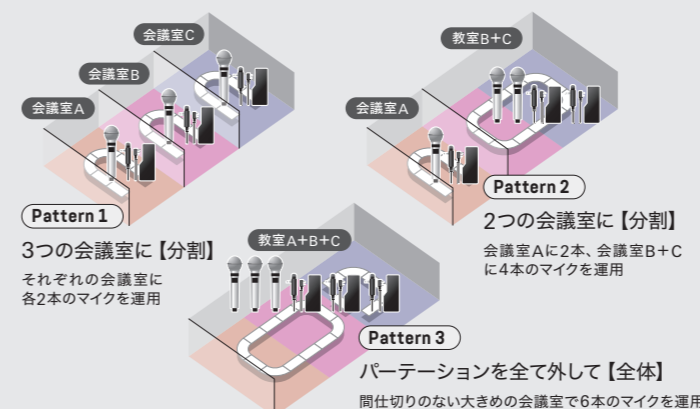


品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線4chレーザー	ATIR-R840	2	¥130,000	¥260,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	2	¥95,000	¥190,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	6	¥45,000	¥270,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	2	¥50,000	¥100,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	8	¥28,000	¥224,000
赤外線受光ユニット(無指向性)	ATIR-A410	4	¥38,000	¥152,000
充電器	BC702	4	¥20,000	¥80,000
IR切り替えユニット	特型	1	*オープン価格	*オープン価格
税抜合計				*¥1,276,000
税込合計				*¥1,403,600

3分割運用タイプ

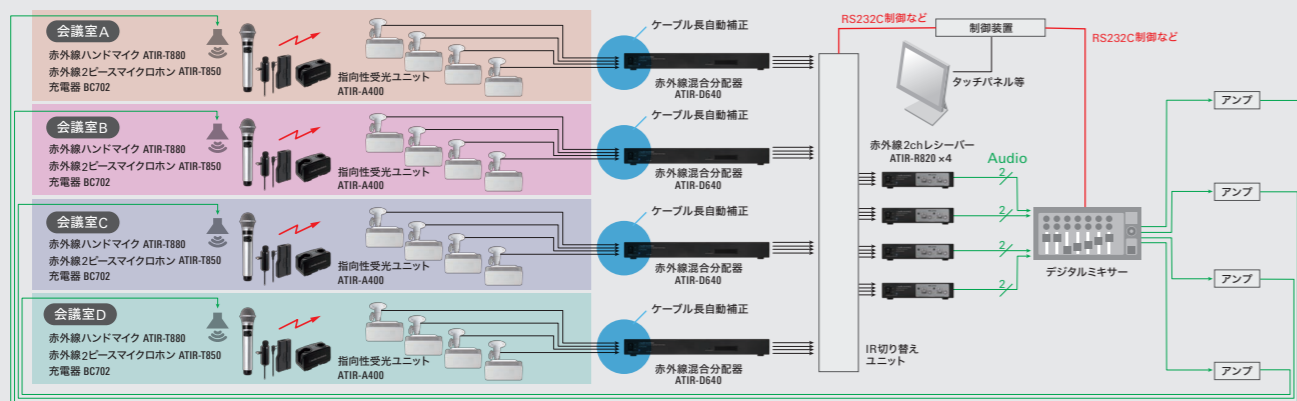


可動式パーティションで間仕切られた3つの空間でマイク6本を運用

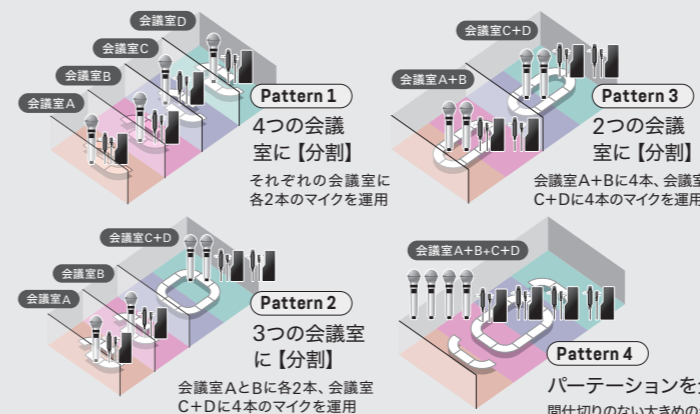


品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線2chレーザー	ATIR-R820	3	¥70,000	¥210,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	3	¥95,000	¥285,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	3	¥45,000	¥135,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	3	¥50,000	¥150,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	12	¥28,000	¥336,000
赤外線受光ユニット(無指向性)	ATIR-A410	3	¥38,000	¥114,000
充電器	BC702	3	¥20,000	¥60,000
連結プレート	RP1000	1	¥3,500	¥3,500
IR切り替えユニット	特型	1	*オープン価格	*オープン価格
税抜合計				*¥1,293,500
税込合計				*¥1,422,850

4分割運用タイプ



可動式パーティションで間仕切られた4つの空間でマイク8本を運用



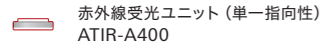
品名	品番	数量	希望小売価格(税抜)	価格(税抜)
赤外線2chレーザー	ATIR-R820	4	¥70,000	¥280,000
赤外線混合分配器	ATIR-D640	4	¥95,000	¥380,000
赤外線マイクロホン	ATIR-T880	4	¥45,000	¥180,000
赤外線2ピースマイクロホン	ATIR-T850	4	¥50,000	¥200,000
赤外線受光ユニット(単一指向性)	ATIR-A400	16	¥28,000	¥448,000
充電器	BC702	4	¥20,000	¥80,000
連結プレート	RP1000	2	¥3,500	¥7,000
IR切り替えユニット	特型	1	*オープン価格	*オープン価格
税抜合計				*¥1,575,000
税込合計				*¥1,732,500



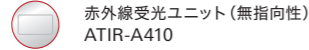
推奨プラン

さまざまな部屋の形状、天井の高さ、運用形態に応じた受光ユニットの設置プランが必要になります。以下のプランを参考に設計してください。

*プランは一例です。諸条件により受光ユニットの個数や配置は変わる場合があります。詳しくは当社営業所までご相談ください。



赤外線受光ユニット (単一指向性) ATIR-A400



赤外線受光ユニット (無指向性) ATIR-A410

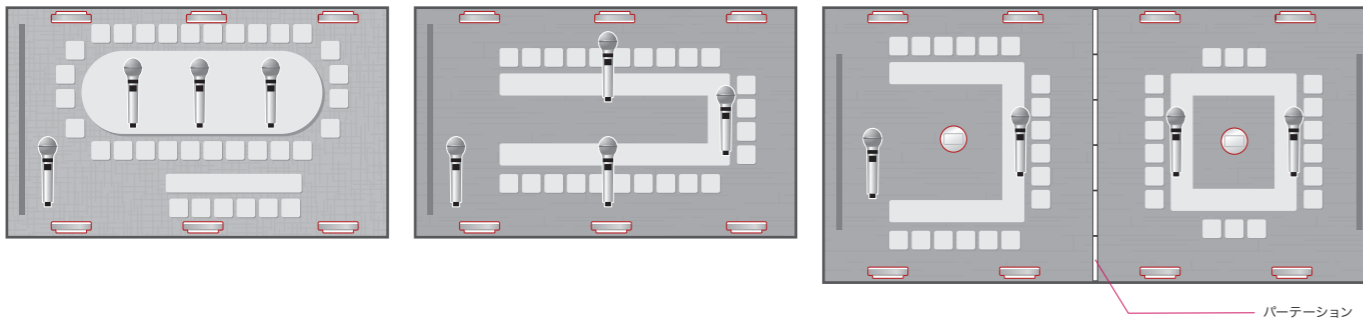


赤外線マイクロホン ATIR-T880

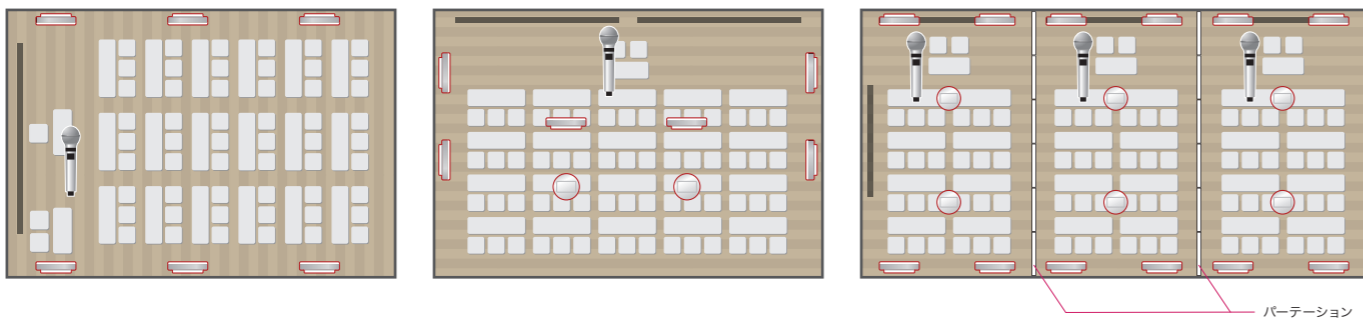


赤外線バウンダリーマイクロホン ATIR-T860

口の字、コの字形式



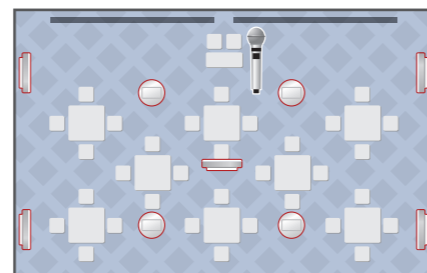
スクール形式



ビデオ会議



フリーレイアウト

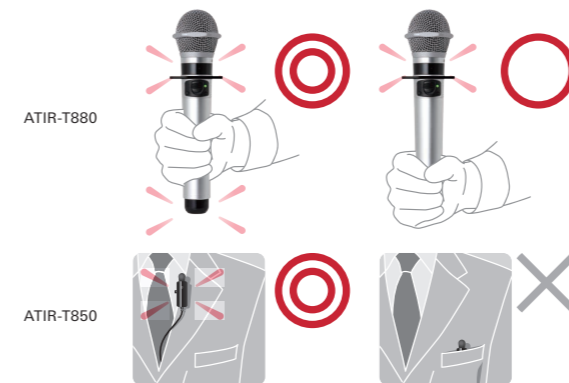


⚠️ ご注意

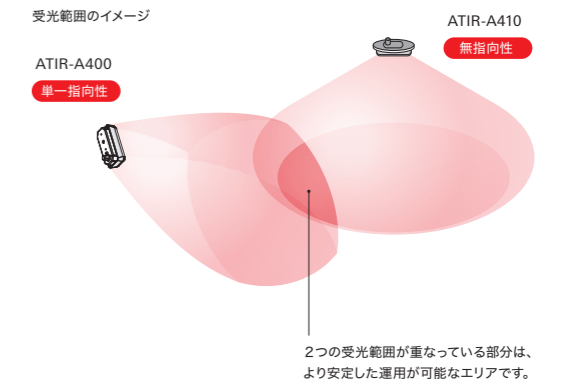
- 受光ユニットを複数個接続される場合、接続する同軸ケーブルの長さはできるだけ同じにしてください。長さの差が大きいとノイズが増えることがあります(長さの差を5m未満になるよう調整ください)。※ATIR-D640との接続時を除く
- 同時通訳システムなど赤外線を使用した機器とは、同時使用できない場合があります。
- 赤外線の成分を多く含んだ、プラズマディスプレイ、照明(白熱球、ハロゲン電球)などをお使いの場合、ノイズの発生や音切れが出る場合もございます。
- デジタルアンプのスピーカー出力に影響を受ける場合があります。その場合機器配置や結線、アース処理などを確認ください。
- インバータ式照明器具からは0.5m以上離して設置してください。
- 高温になるパワーアンプやデジタルノイズを出す機器のそばに置かないでください。高温やデジタルノイズにより受信感度が悪くなる場合があります。

赤外線まめ知識

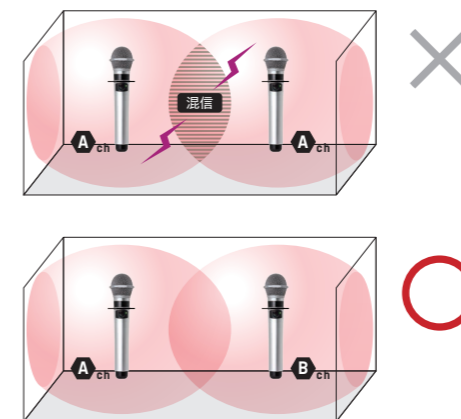
- 赤外線マイクロホンは、発光部を覆ってしまうと赤外線が遮断され、音切れが発生します。
 - ・ ATIR-T880: 発光部が上下2箇所ありますので、より安定した運用が可能です。
 - ・ ATIR-T850: マイクロホンの発光部をポケットなどに入れると、赤外線が遮断されますのでご注意ください。



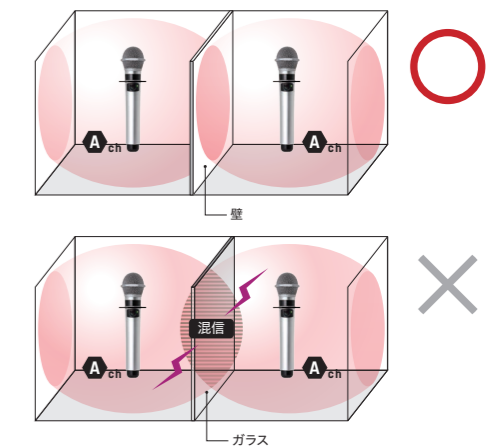
- 受光ユニットには、単一指向性と無指向性があります。
 - ・ 単一指向性: 受光範囲を絞り込んで使用する場合に適しています。
 - ・ 無指向性: 受光範囲が全方位になります。周囲でマイクを使用する場合に適しています。



- 同じチャンネル(周波数帯域)を受光すると混信します。同一空間で複数のマイクロホンを使用する場合は、チャンネルが重ならないように設定を行なう必要があります。



- 部屋を間仕切りする際は、ガラスなどは避け、光を通さない材質を選びます。壁(仕切り)があれば、同じチャンネルでも干渉しません。

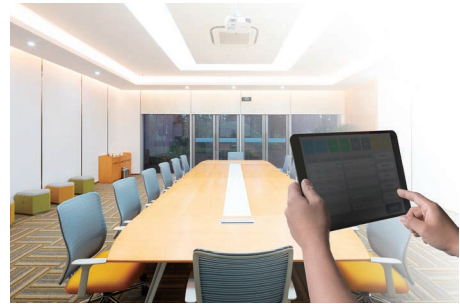


拡張性



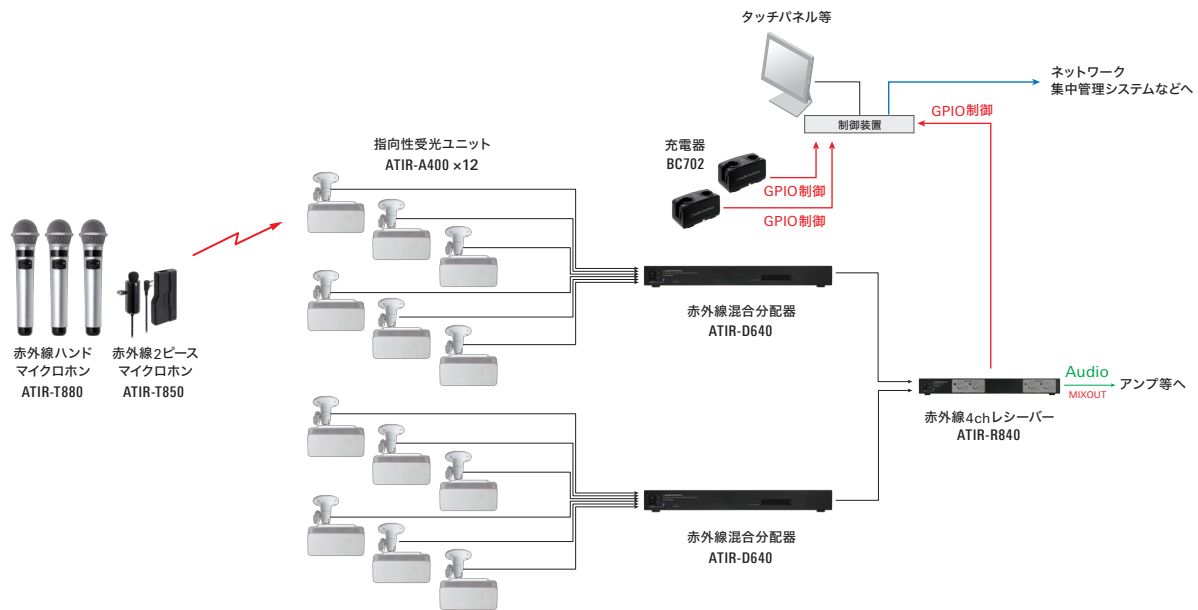
拡張性

レシーバーや充電器の情報出力のGPIO制御により、AMXやCrestronなどのタッチパネルインターフェースやシステムコントローラーにも対応しています。音響映像制御プログラムとの連携がスムーズに行えます。



設定情報出力のシステム系統図イメージ

制御装置に集積された充電レベルやマイクロホンの運用情報を一元表示できるほか、マイクロホンの運用開始・終了をトリガーとしてシステムの連携を行ないます。また、ネットワークを通じて集中管理システムなどへ情報を伝送すれば、建物全体で各部屋の情報を管理することができます。



Distributor

株式会社オーディオテクニカ プロオーディオ営業部 プロフェッショナルSS課

【東京】 〒113-8525 東京都文京区湯島1-8-3 テクニカハウス Tel.03 (6801) 2010 Fax.03 (6801) 2019
 【名古屋】 〒461-0004 名古屋市東区桑3-22-8 ニューザックビル 7F Tel.052 (979) 4705 Fax.052 (979) 4733
 【大阪】 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-1-3 SORA新大阪21 13F Tel.06 (6399) 2877 Fax.06 (6395) 5475
 【福岡】 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンダント95ビル3F Tel.092 (412) 6950 Fax.092 (233) 1337

製品の規格・仕様は改善等のため予告なく変更することがあります。 製品の色は印刷により、実際の色とは違って見える場合があります。
 製品の価格には工事費、設置調整費、送料等は含まれておりません。 付属品として記載されたもの以外は付属していません。
 このカタログの記載内容は2020年10月現在のものです。

www.audio-technica.co.jp/proaudio

⚠️ 安全に関するご注意 ●ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご利用ください。
 ●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。